基本的な考え方

子どもが積極的に読書に親しみ、進んで読書活動を行い、生涯にわたる読書習慣を身に付けることができるよう、子どもの発達段階に応じ、家庭、保育園・認定こども園・幼児園・幼稚園・小中学校、及び地域社会が連携しあって、社会全体で効果的に読書活動を推進していきます。

読書活動とは



- 親しみやすく、楽しいものです。
- 子どもが言葉を学び、感性を磨き、読解力や表現力を高め、想像力を豊かにするものです。
- あらゆる学習の基礎となる国語力を高め、思考力や深い情緒をはぐくみ、人生をより深く魅力的にするものです。

計画の位置づけ



子どもの読書活動の推進に関する法律

↓

第三次子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画

↓

第三次京都府子どもの読書活動推進計画

↓

第2次綾部市子どもの読書活動推進計画

計画の期間 おおむね10年間

第２次綾部市子どもの読書活動推進計画～未来にはばたく子どもたちに、読書の種をまきましょう!!

綾 部 市 教 育 委 員 会

家庭・学校・地域・図書館が連携して取り組んでいきましょう

保育園・認定こども園・幼児園・幼稚園

- 図書館の団体貸出利用による施設内の児童図書コーナーの充実に努めます。
- 「読み聞かせ」の充実を図るために地域ボランティアとの交流の促進に努めます。

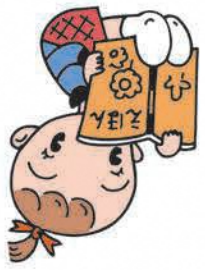


家庭

- 「ノーテレビ・ノーゲーム・ノースマホ、1日10分の読書の時間」をつくりましょう。
- 身近なところにいつも１冊の本を置きましょう。

学校

- おすすめの本の展示や図書リストの配付に努めます。
- 児童生徒によるブックトークやビブリオバトル等読書意欲を高める主体的な活動の実施に努めます。



家庭・学校・地域・図書館の連携

- 家族で図書館利用する日を設定するよう働きかけます。
- 市内の子どもにかかわりのある施設と図書館との連携に努めます。

地　域

- 地域における異世代交流の事業に取り組みます。

図 書 館



- 児童書を充実し、閲覧スペースを確保します。
- 児童書の専門職員を育成し、安定した児童サービスを展開します。
- ブックトークの充実に努めます。

第２次 綾部市 子どもの読書活動 推進計画

成長段階に応じた本を紹介します。

綾部市図書館に置いています。☎0773-42-6980

0才～

家族で絵本のある時間を楽しんでください。
さわって、めくって、遊び感覚で！



「いないいないばあ」
松谷みよ子 文
瀬川 康男 絵
童心社



「おててがでたよ」
林 明子 さく
福音館書店



「もこ もこもこ」
谷川俊太郎 作
元永 定正 絵
文研出版



「ぽんぽんポコポコ」
長谷川義史 作・絵
金の星社



「ぴたっ！」
よねづゆうすけ 作
講談社

1~2才

ページをめくると、次にもお話があることに気づくころ。
シンプルで分かりやすい短い内容の絵本を！



「だるまさんが」
かがくいひろし さく
ブロンズ新社



「たまごのえほん」
いしかわこうじ 作・絵
童心社



「よこむいてにこっ」
高畠 純 作
絵本館



「どっしーん！」
岩田明子 ぶん・え
大日本図書



「あー・あー」
三浦太郎 さく・え
童心社

3~4才

お話の楽しさにめざめるころ。分かりやすい言葉を使っている少し長めで、楽しく優しい内容の絵本を！



「そらはだかんぼ！」
五味太郎 作
偕成社



「なにをたべてきたの？」
岸田衿子 文
長野博一 絵
佼成出版社



「ざっくりぶうぶう がたがたごろろ」
かんべ じゅんきちぶん
エム・ナマエ え
偕成社



「あーといってよあー」
小野寺悦子 ぶん
堀川理万子 え
福音館書店



「いぬのおしりのだいじけん」
ピーター・ベントリー 文
松岡芽衣 絵
灰島かり 訳
ほるぷ出版

4~6才

いろんなジャンルのお話が楽しめるころ。少し長めの物語本や昔話、科学絵本などもおすすめ。



「とうふさんがね…」
とよたかずひこ さく・え
童心社



「かもめたくはいびん」
いしいひろし 著
白泉社



「ひみつのカレーライス」
井上荒野 作
田中清代 絵
アリス館



「3びきのぶたたち」
デイヴィッド・ウィーズナー 作
江国香織 訳
BL出版



「かさどろぼう」
シビル・ウェッタシンハ 作・絵
いのくまようこ 訳
徳間書店

小学校低学年

字は読めてもお話の世界を楽しめるようになるのには、もう少し時間がかかります。もうしばらく読んであげてくださいね！



「パンダ銭湯」
tupera tupera さく
絵本館



「うごいちゃだめ！」
エリカ・シルヴァマン ぶん
S・D・シンドラーえ
せなあいこ やく
アスラン書房



「ミリーのすてきなぼうし」
きたむらさとし 作
BL出版



「2ひきのいけないアリ」
C・V・オールズバーグ 作
村上春樹 訳
あすなろ書房



「きょうりゅうが図書館にやってきた」
アン・フォーサイス 作
熊谷鉱司 訳
むかいながまさ 画
金の星社

小学校中学年

少しずつ自分で読む習慣を！絵が少なめで、章ごとに分かれていて、少しずつ読み進められる本がおすすめ。



「アブナイおふろやさん」
山本 孝 作
ほるぷ出版



「さいこうのスパイス」
亀岡亜希子 作・絵
PHP研究所



「ふしぎ駄菓子屋銭天堂」
廣嶋玲子 作
jyajya 絵
偕成社



「カッパのぬけがら」
なががわちひろ 作
理論社



「ぬすまれた月」
和田 誠 作・絵
岩崎書店

小学校高学年

１冊の本を通して一つの物語になっている本を！そして、今一度家族で読書のある生活を楽しんでください。



「おいしそうなバレエ」
ジェイムズ・マーシャル 文
モーリス・センダック 絵
さくまゆみこ 訳
徳間書店



「チャーリー・ボーンは真夜中に」
ジェニー・エモ 作
田中薫子 訳
ジョン・シェリー 絵
徳間書店



「らくごでことわざ笑辞典」
斉藤 洋 作
陣崎草子 絵
偕成社



「あやつられた学校」
ジリアン・クロス 作
安藤紀子 訳
飯田貴子 絵
偕成社



「よい子への道」
おかべりか 作
福音館書店

中学生

クラブ活動や勉強など、生活が忙しく読書から離れてしまうことも。でも、少しの時間、本を手に取ってみては！



「モモ」
ミヒャエル・エンデ 作
大島かおり 訳
岩波書店



「マチルダは小さな大天才」
（ロアルド・ダール コレクション16）
ロアルド・ダール 著
評論社



「「悩み部」の結成と、その結末。」
麻希一樹 著
usi 絵
学研プラス



「僕とおじいちゃんと魔法の塔」
香月日輪 著
角川書店



「ペリー・Dの日記」
L・J・アドリントン 作
菊池由美 訳
ポプラ社

家族で読書を楽しむことは、思い出も一緒に体験することになります。
どうか、家族の生の声で読み聞かせをして、ゆっくり読書の時間を楽しんでください。